

学校だより

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

参観授業 ～効果は多方面に波及する～

先週と今週の2週にわたって、参観授業を開催します。先週は、小1、3、5年生と中学部3年生を行い、今週は残りの学級で行います。



子どもたちの様子はいかがでしたか。普段、家庭や友達と遊んでいるときの様子とは違った我が子の姿を垣間見たのではないのでしょうか。



多くの保護者の方々は、我が子の背後から学習の様子を見ていたように思います。いくつかの教室で、私は「どうぞ、教室の横の方まで進んでご欄になってください」と申し上げました。



白板の前まで出ると、授業に差し障りがありますが、せめて、我が子の横顔くらいは見られる場所で参観されるのをお勧めします。どの子も大変に緊張し、真面目に取り組んでいるのです。「子は親の背を見て育つ」と申します。「親は子の顔を見て、その成長をたしかめる」場が参観授業だと思っています。帰宅後、授業の話題が食卓にあがりましたか。



子どもも保護者も、授業をする先生方も、ほどよい「緊張感」を持つことは大変に大切なことなのです。



背筋がピンと伸びていたでしょう！！

目がキラキラと輝いていたでしょう！！ シャキッと挙手し、声の大きさも適正だったでしょう。参観授業は子も保護者も先生も成長する大切な行事なのです。

河合塾進学講演会・相談会報告(3)

【帰国生大学入試】

(2) 面接試験について 「入試科目の一科目に相当」
志望理由を明確にしておく

- ①面接時間 10分間～60分間
- ②面接官 2名～8名、生徒1名、グループもあり
- ③外国人面接官 英米文学部、国際関係学部で1名程
- ④服装 スーツと初タイ・ブラウス等(後悔しない服装)
- ⑤質問内容
 - ・なぜ、この大学・学部・学科に入学したいのか
 - ・なぜ、日本の大学を受験するのか
 - ・ボランティア・課外活動について
 - ・入学後、どのようなことをしたいのか
 - ・滞在国について
 - ・学部についての知識
- ⑥基本的な対策
 - ・結論から先に、具体的な返答をする
 - ・分からないときは「分かりません」
- ⑦面接前に
 - ・自分の面接までの時間待ち→本を持参するとよい
 - ・携帯電話のスイッチを切っておく

(3) いじわるな質問特集←君はうまくかわせるか？

アメリカに5年も滞在していたわりには、英語の点数が低いね。平均よりも低いですよ。

日本の大学にきて後悔すると思いますが、その時、どうしますか？

志望理由を聞いても、なぜ経済学部なのか分からない。

なんで経済？ 法学部・政治学科でいいんじゃない？

「君 SAT と TOEFL のスコア悪いね(笑)。なぜ悪いの？」

スコアが悪いのは君のせい？ それともテストのせい？」

(日本の高校を転出したが)最後までやり遂げようという意志はなかったのか？

イギリス人は好きですか？ で「はい」と答えたら、「僕は嫌い」と言われた。

⑦ 大学側が求めている帰国子女としての素質をあなたは持っていますか？具体的に述べてください。

⑧ 「向こうの成績が良いようですが、ラクでした？」

⑨ あなたの見た目と性格にギャップを感じるけど、どちらが本性なの？

⑩ 併願校についてA大学と答えたら、両方合格したらどっちに行きたいの？と聞かれ、(以下次号に続く)

もうすぐ卒園式、卒業式、終了式

【卒業式・証書】

3月20日(土)、卒業式等が挙行されます。普段、私たちは「卒業式」と称していますが、正式には「卒業証書授与式」と言い、小学校等の教育課程を履修したことを証する書の授与を行う儀式を指します。この証書が上級の学校に進学する資格書ともなるものです。

また、「修了証書」は児童・生徒が在籍する学年の教育課程を履修したと認められるときに発行する証書で、通常は、通知表の最終ページにその文言が記載され、学校長の公印が捺印されているものです。この証書に公印の捺印がない場合は、該当する教育課程を履修したとは認定されないものです。

【儀式的行事としての卒業式のあり方】

ところで、日本の学習指導要領では、これら卒業式や入学式などの「儀式的行事」について次のように記載されています。

【特別活動編】の「学校行事」の項目中「儀式的行事」で「学校生活に有意義な変化や折り目をつけ、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるような活動を行うこと」と位置づけています。

ここにある「厳粛で清新な気分」を味わう機会が、補習校の行事の中でも、特に少なくなっているように思われます。一人の人間が成長し、社会人として自立する過程の中で、いくつもの儀式を通過しなくてはならないと思います。その心構えと経験を体得しておくことが極めて大切であると思っています。

一つの儀式を挙行するとき、日本であれば本番に備えての予行や準備に時間を確保することも可能ですが、本校の場合、新教育課程への移行に伴う授業時数の確保、指導内容の確保を求めるときには、貴重な時間をカットして練習などに費やす余裕がないのが現実なのです。よって、私は先生方には、予行や練習には最低限の時間を使い「厳粛にしてシンプルな卒業式にしたい」と話しました。保護者の皆様にもありまして、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

∞∞∞寒暖の差がはげしいこの頃です∞∞∞

このところ、寒暖の差がとてもはげしいと感じています。私は赴任してまだ1年くらいですから、「ヒューストンはこのような状況なのだろう」と思っていました。ところが、永く住んでいる方は「こんなに寒いのは経験したことがない」とおっしゃいます。気象異変なのかと思います。寒暖の差がはげしいと、体調異変につながります。学習生活にも支障を来します。

健康を維持する上で、着衣や室温にも注意を払うことが必要です。帰宅したときの手洗いやうがいも励行したいものです。どうぞ、ご留意下さい。

高等部入学説明会等

【高等部入学説明会】

2月6日(土)放課後、高等部への入学説明会を開催しました。参加者は中学部3年生の保護者の皆さんでした。最初に校長が挨拶をし、次いで国語科担当の河島先生と数学科担当の嶋田先生が教育課程や学習内容について説明をしました。また、次年度においてのSAT開設の説明もしました。

高等部の授業は学年進行で行うと言うよりも、教科の選択を中心にして履修する形態を採用しています。

SATの開講は、前年度開設を予定したのですが、講師の補充ができず、断念した経緯があります。次年度は何としても開講したいと思い、準備を進めています。

本日、13日は中学部入学説明会を行います。

【進学説明会・相談会】

ところで、今年度は10月31日、INFOEの松本先生と明德義塾、茗溪学園の2校から出席をいただき、進学や教育相談の行事を行いました。また、1月23日は河合塾の丹羽先生による同様の進学説明会・相談会を補習校を会場にして開催しました。これとは別に10月14日、サピックスによる進学説明会もあり、小学部4年生以上のご家庭に案内しました。

いずれも、たくさんのご出席をいただきました。

次年度は6月10日、海外子女教育振興財団主催の海外進学説明会(日本の小中高の学校も参加)が開催されます。どうぞ、日程に加えてください。

ヒューストンでは、このような情報を得る機会が少ないことから、より有効な情報収集の機会を提供したいと思っています。

◆パトロール当番予定表2月20日◆

～よろしくお願ひします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1リーダー	小6	36	阿部翔太郎
2		37	前田真耶
3	中1	2	酒井牧子
4		3	王子源生
5		4	小灘拓矢
6		5	徳留正峻
7		6	白 旭
★PM1リーダー	中1	8	川西諒一
2		10	三村智加歩
3		11	升谷直緒
4		13	太田了仁
5		14	奥原奏太
6		15	佐藤 勉
7		16	小林 光

